

ETCカードについて

必ず、有料道路走行前にETCカードをETC車載器に正しく挿入してください。
(ETCカードが挿入されていないと、料金所にてETC車両と認識されません。)

⚠ 注意



入口と出口では、必ず同じETCカードを使用する

入口と出口で異なるETCカードを使うと、料金が正しく処理されません。



ETC車線直前や通過途中に、ETCカードを挿入しない

カード確認には時間が必要なため、開閉バーが開きません。

禁止



有効期限を経過しているETCカードおよび発行元が無効としたETCカードは使用しない

「ETCが利用可能です」と音声案内されますが、料金所で開閉バーは開きません。
(ETC車載器では、ETCカードの有効期限および無効情報は認識できません。)

禁止

お願い

ETCカードは精密な電子部品（LSIチップ）を搭載しています。取り扱いによっては使用できなくなることがあります。

- ETCカードを曲げたり強い力を加えないでください。
LSIチップが割れたり、配線が切れたりして使用できなくなります。
 - ・ズボンのポケットなどの曲がりやすい所で携帯しない。
 - ・小銭などの固いものと一緒に携帯しない。
 - ・分解・改造はしない。
 - ・車載器に無理に押し込んだり、引っ張ったりしない。
- ETCカードに静電気は禁物です。
静電気によってLSIチップの回路が破壊されて使用できなくなります。
 - ・カードのコンタクト面に手や物を触れない。
 - ・テレビなど帯電しやすい物の上に置かない。
- ETCカードに熱は禁物です。
ETCカードの本体はプラスチックでできています。
高温下の車内などではカードが変形し、使用できなくなります。
 - ・車の中に保管しない。(特にダッシュボード上、および車載器への放置)
 - ・ストーブなどの近くに保管しない。
- ETCカードをぬらさない。(飲食物などで汚れた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。)
- ETCカードの紛失、破損および変形した場合は、直ちにその旨をETCカードの発行元に連絡してください。

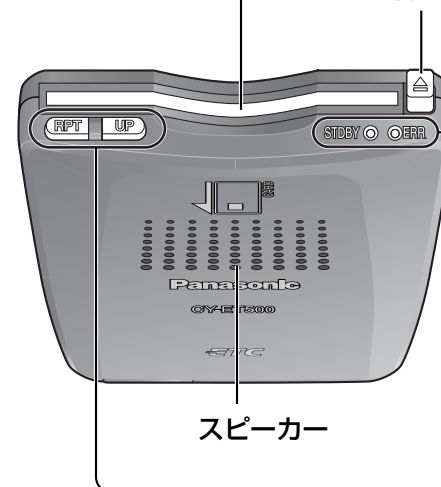
■ 本機前面

ETCカード挿入口 (※12ページ)

- ETCカードを挿入し、ロックするまで押し込みます。
ETCカードの向きや裏表を確認してください。

EJECTボタン (※12ページ)

- 押すと、ETCカードが取り出せます。



スタンバイインジケータ(緑色)(※18ページ)

- ETCカードが挿入され、装置が利用可能状態になったとき点灯します。
- ETCカードが挿入されていないときは、電源が入っても点灯しません。
- 利用履歴モードのとき、点滅します。

エラーインジケータ(赤色)(※18ページ)

- エラー発生時に点灯または点滅します。

スピーカー

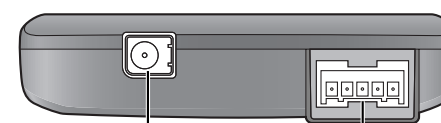
UPボタン(音量)(※14、15ページ)

- 音量(4段階:レベル1~4)を選択します。
- 利用履歴モードでは、古い利用履歴から新しい利用履歴へ1件ずつ順番に日付と料金を音声出力します。

RPTボタン(音声再生)(※14、15ページ)

- 直前に出力した音声案内・案内音を再度出力します。
- 利用履歴モードでは、新しい利用履歴から古い利用履歴へ1件ずつ順番に日付と料金を音声出力します。

■ 本機後面



電源コード接続端子

アンテナ接続端子